

夢あわせ

2025

1

Vol.390

JA Matsumoto Highland



特集

年頭のごあいさつ

謹賀新年



フォトコンテスト2023 自然部門準グランプリ

タイトル 初冠雪

SNSで旬な情報を発信しています



 JA松本ハイランド



年頭の
ごあいさつ

あけましておめでとうございます。
組合員みなさまにおかれましては、
健やかにご家族で新春をお迎えのことと
お慶び申し上げます。

代表理事組合長 田中 均

昨年は凍霜害もなく農産物の生育は比較的順調...と思っていたら、5月、8月、11月と集中豪雨にみまわれ農業被害が発生しました。特に、11月は季節外れの大雨で、収穫直前のりんごに大量の実割れが発生し、廃棄を余儀なくされました。こうしたなかですが、販売全体ではすいかが高単価で推移したこと、お米の値段が高騰したことなどにより、前年度を上回る販売ができそうです。

農業農村にとつての大きな話題は「食料農業農村基本法」の改正法案が昨年5月29日に成立したことです。この法律は理念法であり、具体策は本年3月ごろ「基本計画」で示される予定です。高騰する生産コストの販売単価への転嫁の問題にどのような施策がでてくるか、一歩でも前進を期待したいものです。

また、昨年の夏にはスーパードにお米がない状態が発生し「令和の米騒動」として報道されました。要因は、令和5年産米が猛暑により減少したこと、南海トラフ地震に対する備え、インバウンド消費の増加ということですが、二連の報道につられ日本人特有の「買いため」行動が急激に広がったことが大きいようです。新自由主義を唱えるかたの「一部は」今こそ、政府備蓄米を放出すべきだ」と主張していまし

たが、食糧管理制度の時代と異なり、そもそもコメは自由市場です。民間在庫があるにもかかわらず備蓄米を放出するのはご自分の主張と相反するのではないかとご都合主義のそしりは免れないでしょう。このような事態を防ぐには、平時に食料自給率を上げておくことこそが重要であり、この点について消費者のみなさんの理解を深める取り組みがこれからの大きなテーマです。

ところで、2025年は国際協同組合年です。これは、SDGsの実現にむけた協同組合の実践・貢献に対する認知度を高めるために、国連が決めたものです。JAも協同組合セクターの一員として、SDGsの実現にむけ、より一層存在価値を高め、社会に認知される組織になることが求められています。

折しも昨年10月、JA全国大会で「組合員・地域とともに食と農を支える協同の力」というスローガンを採択しました。2025年は、JAが組合員とともに地域社会に貢献する組織となる転換点にしたいものです。

新しい年が、組合員みなさまにとって良き年となることを願って、年頭のごあいさつとさせていただきます。

謹んで
新春のお慶びを
申し上げます

代表理事組合長
田中 均

代表理事専務理事
平沢 昭久

常務理事
小野 靖彦

常務理事
上條 満

常務理事
神田 温躬

代表監事
小松 丈史

代表監事代理
中川 眞

常勤監事
高梨 雅浩

ほか役員員一同



農家組合長会長 会長

原田 範久

あけましておめでとうございます。みなさまにおかれましてはお健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は元日の能登半島地震に始まり、異常気象による自然災害の多発、世界的な政治情勢の変化など激動の二年でした。

一方JAを取り巻く環境は、都市化や農家戸数の減少、組合員意識の停滞など組織活動が弱体化しているなか、より専門分野に特化した事業展開が求められています。農家組合はJAの基幹をなす農家組織として活動してまいりましたが、管内に存在する370余の農家組合組織の実態は、その歴史・活動範囲など、地域格差が大きく、すべてを統一した活動は難しい情勢です。

今後、現状体制を維持しながら①総代・役員の選出②JAからの情報伝達③組合員の意見要望の集約④地域の食・農に貢献する協働活動。以上4つの役割を確認し、地域に密着した組織活動を展開してまいります。

組合員みなさまのご協力をお願いし、新年のあいさつとさせていただきます。



青年部 部長

渾 幾洋

あけましておめでとうございます。日ごろより、青年部活動へのご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

わたしたち青年部は「日本農業の担い手としてJAをよりどころに地域農業の振興を図り、JA運動の先駆者として実践する自主的な組織」です。日々「JA青年組織綱領」に基づき、地域貢献活動や担い手の育成に努めてまいりました。

昨年度は、支部ごと、地域に根ざしたさまざまな活動を展開してまいりました。全体活動としては食育を目的に管内全域の保育園へすいかを寄贈したほか、若手農家交流の場づくりに注力してまいりました。

盟友同士の横のつながりは、互いの営農技術の向上や新しいJA運動を探索するための大切な土台であり、宝です。盟友のみなさんへぜひこれからも、未来の農業を牽引する担い手として誇りを持ち、積極的に地域に根付いた活動や盟友同士の交流を行っていただきたいです。

青年部ならびにこれからの農業の益々の発展を祈り、新年のあいさつとさせていただきます。



女性部 部長

森田 治子

あけましておめでとうございます。日ごろより、女性部の活動にご理解とご支援をいただきまして誠にありがとうございます。

令和6年度のJA松本ハイランド女性部は、JA長野県女性協議会が掲げる次期3カ年計画のメインテーマ「あい」からはじまる『元気な地域』をみんなの力で「として」助けあい「学びあい」「育てあい」の3つの柱を基に活動を展開してまいります。

昨年度の活動は、子ども食堂や食品ロスを無くすための活動としてフードドライブ、合併して大きくなった管内を知るための管内視察研修、多くの方に参加いただいた全体旅行を行い全支部での交流を深め、喜んでもらうことができました。「女性が元気だと家庭も地域も元気」をモットーに、みんなが集まりやすく、意見を出しやすい場所づくりを意識して、大きな輪を作り地域を盛りあげていきたいと思っています。

女性部活動には年齢の隔たりがなく、誰でも興味のある内容に参加が可能です。これからみなさまのご参加をお待ちしています。

農業夢追人

和田・和田町

宮澤伸至さん

家族とともに、 よろこびを育む



Profile

妻の恵里子さんと2人で、すいか85アール、ナガイモ25アール、水稻75アールを栽培している。趣味は読書で農閑期には歴史小説を楽しんでいる。



ナガイモ掘り取りを応援する孫



稲刈りの日に



会社員として営業職を経験後、海外35カ所を旅しながら生活していた宮澤さん。就農したのは31歳のときでした。「多くの体験を経て、両親が守ってきた畑に辿り着いたよ。土に触れることが一番安心できる場所だと気付いたんだ」と、当時を振り返ります。就農の翌年に結婚し、ナガイモ・水稻を栽培する両親、妻とともに4人で農業を始めました。

5年後、収入の柱となる作物を作るため、すいかの栽培を開始。すいか部会に加入し部員7人で2〜3年かけ育苗にも取り組みました。仲間と切磋琢磨するなかで農業への充実感や手応えを感じるようになり「分からないことがあっても仲間や野菜指導員に相談できたから、安心して栽培に励めたよ。慌ただしい会社員時代と違い、仕事の後に仲間と交流したり、趣味の読書を楽しめるようになって毎日が充実したんだ」と話します。

最近の課題は種ナガイモの発芽率を上げること。先輩や野菜指導員に相談しながら改良を重ねています。自家芋だけでなく良質な種ナガイモを仕入れ、日々研究しています。「素晴らしい瞬間は、4人の孫に手作りの野菜を食べてもらえること。同居している孫は離乳食が始まり、『焼きナガイモ』や『すいか』をおいしそうに食べてくれるんだ。つくりがいがあるよ」と笑顔です。

これからの目標として「和田はナガイモ生産者が少ないから、いっしょにナガイモを栽培しこの地を盛り上げてくれる仲間が増えたらうれしいな。今日まで農業を続けてこられたのは、妻が心の支えになってくれたからなんだ。健康に気を付けてこれから2人で農業を続けていきたいと思っているよ」と意気込み、今日もほ場にむかいます。

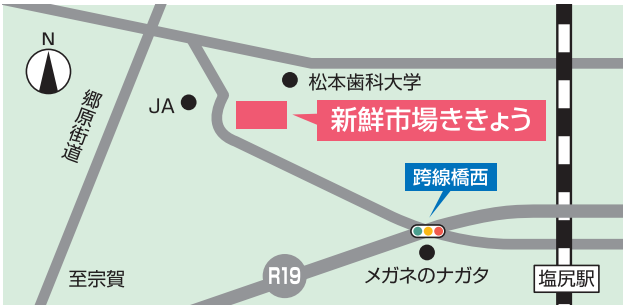
おいしい発見!

旬菜NAVY 新鮮市場ききょう

今月のおすすめは 緑色大豆「あやみどり」

新鮮市場ききょうには、塩尻特産の大豆「あやみどり」が入荷しています。緑色大豆は珍しく、県外のお客様からも好評です。「あやみどり」を使用した「あやみどりきな粉」などの加工品も人気商品です。「あやみどり」を使ってひたし豆を作ってみませんか。

当店では、昨年の9月からお米の今摺り米を始めました。ご購入いただいたコシヒカリの玄米をその場で精米しますので、新鮮でおいしいお米をお召し上がりいただけます。ぜひご利用ください。



〒399-0704 塩尻市広丘郷原1350-1



ファーマーズガーデンやまがた	☎98-5231	8:00~17:00	} 月曜定休
あかしな	☎62-1230	8:00~17:00	
うちだ	☎88-3012	8:00~17:00	
やまべ	☎32-3644	8:30~17:00	
畑の彩り館さろろ	☎92-6003	9:00~18:00	月曜定休
新鮮市場ききょう	☎52-1965	8:30~17:30	

夢あわせ大学 組合員セミナー

受講無料

夢あわせ大学組合員セミナーを開催します。
組合員ならどなたでも参加できます！
多くの参加をおまちしています。

講師 山田邦子さん(お笑いタレント)

テレビ番組をきっかけに乳がんを発見。検査、告知、手術を経て乳がんを克服。その闘病体験や現在の活動をユーモアたっぷりにお話します。明るく楽しく、聞いたあとに前向きになれる講演です！

とき 令和7年3月6日(木)

場所 キッセイ文化ホール 大ホール(長野県松本文化会館)

時間 13:00~15:00(12:00開場)

参加無料、全席指定席

申込方法 最寄りの支所へ申し込み下さい。

問合せ 組合員文化広報課 ☎0263-26-2301



©高橋里彩

豊かな地域を未来へ

12月14日、農家組合長全体研修会を開き、各支所農家組合長やJA役職員ら約140人が参加しました。(社)日本協同組合連携機構主席研究員の西井賢悟さんと松本大学総合経営学部観光ホスピタリティ学科の白戸洋教授を講師に招き、それぞれ実例を紹介しながら協同活動について講演を行いました。



あいさつする原田農家組合長会長



今月の1枚
たくさんのナガイモにびっくり



ひろがる
つながる

助けあいの気持ちを届ける

9月に発生した能登豪雨の被災地支援を目的に、定期貯金「夢・ささえあい」を10月限定で販売。12月16日、金融部の本山伴之部長が松本市役所を訪れ、行政管理課平和推進課の松本志保課長に総預入額の0.01%にあたる5万2127円を寄贈しました。本山部長は「義援金には組合員の気持ちが込められている。役立てばうれしい」と願いを込めました。



義援金を手渡す本山部長(右)

野菜部会実績検討会開催

野菜部会は11月19日、グリーンパルで野菜部会実績検討会を開催し、生産者や市場関係者、職員ら約100人が参加。野村哲部会長は「活発な意見交換を行い今年の反省点や来年の対策につなげてほしい」と話しました。令和7年度の生産販売方針について有利販売や効率的輸送、検査体制の強化などに引きつづき取り組みを確認しました。



来年度にむけ足並みをそろえた

本所くらしの専門委員研修会開催

本所くらしの専門委員会は11月29日、虹のホール芳川で研修会を開催し、36人が参加。同ホールの伊藤暁雪館長が館内の見学と「最近の葬祭事情について」と題し、講義を行ったほか、ねんきん・そうぞく相談センターの百瀬貴文さんが「いざというときに慌てない相続の話」と題して講義を行いました。参加者は「いざというときの相談先がわかってよかった」と話しました。



見学しながら葬祭について学びんだ

地域を想う気持ちを育てる

女性部塩尻・広丘支部は、塩尻市立塩尻西小学校の依頼を受け、12月10日と11日の2日間、2年生の授業に協力しました。地元産の大豆「あやみどり」を使用し、緑色の豆腐とおからサラダをつくりました。担任の濱敦教諭は「地元産の食材を食する経験を通して地域を思う気持ちを育てられたらうれしい」と願いを込めました。



豆腐とおからサラダをつくりあげた

摘果作業の感謝を込めて

りんご部会今井支部と山形果樹部会は11月27日、鉢盛中学校にサンふじを寄贈しました。5月に同校の2、3年生にりんごの摘果作業を協力してもらった感謝を込め、同支部の倉橋芳文支部長と同部会の唐沢英彦部会長が10箱(400個)を生徒に手渡ししました。寄贈したりんごは全校生徒が各自1つずつ家庭に持ち帰って味わいました。



りんごを手渡す倉橋支部長(中央)と唐沢部会長(右)

自然災害に万全の備えを

資産管理部会は11月16日、近年多発する自然災害の状況を受け「自然災害発生時の大家の責任」を学ぶためのセミナーを開催し、部会員ら18人が参加。久保田明雄弁護士を招き、災害発生時に起こりうる法的責任などについて講義。また、被害を最小化する予防策として建築専門家が耐震診断の重要性について映像を交えアドバイスしました。



セミナーで学びを深めた

餅と元気をお届け

明科支所は12月12日、安曇野市にある宅老所ななきの里で、支所協同活動の「田んぼファンクラブ」で育てたもち米「明神餅」を使い、餅つきを行いました。明科地区総代会長の山崎晃さんがもち米を寄贈し、参加者はいつしよに声をかけあいながら順番に餅つきを体験。ついた餅はおはぎとあんころ餅にして参加者全員で味わいました。



餅つきを体験する利用者

小学生が根菜共選所を見学

山形支所は11月19日、山形村立山形小学校3年生の社会科見学を受け入れ、児童76人が根菜共選所を訪れました。児童は、ベルトコンベアに載ったナガイモを同施設職員が形や大きさを出荷規格に沿って手際よく仕分けし箱詰めされていくようすなどを見学。農産物出荷用の段ボールの種類をあてる「段ボールクイズ」にも挑戦しました。



ナガイモについて学んだ

焼きイモで収穫のよろこびを

朝日支所は12月5日、支所協同活動「夢あわせ農園」であさひ保育園の園児たちと収穫したサツマイモをじっくりと焼き上げ、園児約150人にプレゼントしました。園児たちは焼きたてのイモを受け取り、おやつ時間に味わいました。「みんなで掘ったおイモ楽しみにしていた」など教室にはよるこびの音が響き渡りました。



焼きイモを受け取る園児たち

鮮やかな正月飾りでよい年を

夢あわせ大学「はつらつ大学」は12月10日、今年8回目となる講座を松本市のグリーンパルで開きました。今回は「パッキングキングでおやつ作り」と「正月飾り作り」を行い19人が参加。受講者はホットケーキミックスで手軽につくることが出来る「バナナ蒸しパン」とクラフトテープで干支をモチーフにした「正月飾り」をつくりあげました。



正月飾りをつくり上げる塾生

収穫祭でよろこびを分かち合う

青年部島立支部は、島立小学校の5年生といっしょに米づくりを行っています。児童たちは日頃の感謝の気持ちを伝えようと、同支部の部員7人を「収穫祭」に招待しました。収穫した米を使って五平餅やせんべいなどを手づくりし、全員で新米の味を楽しみました。さらに、感謝の気持ちを込めた歌を披露し、収穫祭を締めくくりました。



手づくりの味を楽しんだ

今期もありがとう

女性部の有志らが自ら育てた農産物を軽トラックなどの荷台に積み込み、対面販売をする「軽トラ市」が11月23日、今期最後の営業を行いました。最終日は、セルリーやリンゴなど旬の農産物を販売。軽トラ市責任者の矢島牧子さんは「今年一年ふれあいを大切に活動してきた。来年も安全安心な農産物をお届けしたい」と話しました。



農産物が並ぶ軽トラを前に今期最後の営業を楽しんだ

介護予防講習会開催

「夢あわせの会」は11月27日、グリーンパルで「介護予防講習会」フレイルの基礎知識と予防体操」を開催し、22人が参加。静岡県の中伊豆リハビリテーションセンターの加納彰課長からフレイル（虚弱予防と腰痛・膝痛予防について学びました。島田貴美子会長は「交流を楽しみながら予防につなげてほしい」と期待を込めました。



腰痛・膝痛予防のストレッチ方法を学んだ

地域の魅力を再発見

夢あわせ大学「協同活動みらい塾」は12月4日、今年度第8回目となる講座を松本市浅間温泉のホテル玉之湯で開き、塾生10人が出席。「地域資源とイノベーション」浅間温泉街とホテル玉之湯への仕掛け」と題し、同ホテルの女将である山崎圭子さんを講師に招き、バリューイノベーションについての講義を行いました。



地域の魅力について話し合った

出荷用ダンボールがクイズに！

山形支所は11月9日、10日に山形村アイシティ21で行われたJAまつりで「JA松本ハイランド出荷用段ボールクイズ」のブースを出店しました。農産物名を切りぬいた出荷用の段ボールを展示し、何のダンボールかを当てるもので、正解者のなかから抽選で地元の農産物が当たるキャンペーンもあわせて開催しました。



段ボールクイズに応募する来場者

温かいきのこスープの振る舞い

JA松本ハイランドとJA全農長野で組織する全農中信事業所JA園芸推進協議会きのことスープは12月7日、国営アルプスあづみの公園（堀金穂高）のイルミネーションイベント会場で、県内産きのこを使ったスープの振る舞いとスープのもとを配布し、消費促進宣伝活動を行いました。来場者500人に手渡し、30分程度で配り終えました。



県内産きのこをふんだんに使ったスープを配布



女性通信員からの話題

女性通信員
入山辺

クリスマスを華やかに

女性部入山辺支部の目的別グループ「陽だまりの会」は11月29日、入山辺交流センターでクリスマスリース作りを行い、メンバー12人が参加。飾りつけにつかえるドライフラワーなど、それぞれ持ち寄り、藤つるでできたリースの土台に飾りつけました。



完成したリースは老人ホームや支所に寄贈した

女性通信員
聖南

ボッチャで交流を深めて

女性部筑北支部は坂北福祉センターで交流会を開催し、部員12人が参加。会場ではそれぞれ4チームに分かれてリーグ戦形式でボッチャを行い、和やかな雰囲気の中、真剣にプレーし、互いに交流を深めました。試合後は全員でお弁当を楽しみました。



真剣にボールを投げた

女性通信員
岡田

フリーマーケットin音文

女性部岡田支部は松本市音楽文化ホール広場で開催されたフリーマーケットに部員10人が参加。それぞれの自宅に眠っている衣服や日用品、ぬいぐるみなどを持ち寄り、販売しました。品物集めや運搬、飾りつけなども部員同士で協力して行いました。



天候に恵まれ、多くの人が訪れた

女性通信員
四賀

管内最初のJAまつり大盛況

女性部四賀支部は10月19日に行われたJAまつりでAコープマーケットを販売しました。部員10人が参加し、部員おすすめの商品を並べ呼びかけを行い会場を盛り上げました。商品は午前中で完売し大盛況となりました。



にこやかに楽しむ来場者ら

女性通信員
中山

今年も職員を応援

中山寿支所で開催したJAまつりにて女性部中山支部の部員5人と役員3人はスタッフの昼食として、カレー100食分を作りました。材料を大鍋3つに分け、しょうがやニンニク、ガラムマサラなどを入れ、大辛と中辛のカレーに仕上げました。



おかわり続出のおいしいカレーが完成

女性通信員
里山辺

おいしいジャム完成！

女性部里山辺支部は中山加工所でコンコードジャムづくりを行い、部員7人が参加。部員同士で協力しながら80kgの山辺産コンコードを煮詰め、網に入れてつぶし、皮と種を取り除いたものをさらに数時間煮詰めてジャムにしました。今年のジャムも甘く、おいしくできました。



おいしいジャムをつくりあげた

女性部全体旅行開催

女性部は12月6日から7日の2日間、女性部全体旅行を開催し19支部、103人が参加。黒壁スクエアや、光る君へ越前大河ドラマ館、紫式部公園を散策。宿泊先のあわら温泉清風荘では、部員同士が歌や踊りなどを披露し、大いに盛り上がり、交流を深めました。



部員同士の結束が強まった





農政運動のあゆみ

県選出国會議員へ食料安全保障の強化や適正な価格形成の仕組みづくり、共同利用施設再編支援など訴え

11月22日に開催された「食料・農業・地域政策推進全国大会」と合わせ、JA長野中央会・眞島実副会長ら本県代表者が国会議員会館を訪問し、県選出国會議員全員へ要請を行いました。

要請では、「食料安全保障の確保にむけた基本政策の確立と農業関連予算の増額」、「次期基本計画の実効性の確保」、「適正な価格形成の実現と国民理解の醸成行動変容」、「共同利用施設の整備・更新」などを要望。JA長野中央会の武重正史専務は「基本計画のなかで食料自給率を高い目標に設定し、基本計画に基づいて施策の実施と万全な予算確保が行われるよう、取り組んでほしい。生産者は適正な価格形成の仕組みづくりに大いに期待しているが、資材価格の高騰によって離農者が出ているため、当面の対策として資材価格高騰に対する支援策も大事だ。また、県内でも共同利用施設の老朽化が深刻な課題となっており、施設がなくなると結集軸がなくなってしまう。施設再編にあたっては、国庫補助事業を活用できるよう『配慮いただきたい』と訴えました。

国会議員からは「農業は大転換期にあり、今後5年間を農業構造転換集中対策期間として、補正予算を含め集中的に対策を講じていきたい」、「全ての産業で共通の課題であり、付加価値に見合った価格や物価に負けない賃金を実現し、農業者もきちんとした賃金を稼がないといけない。日本は先進国で唯一、工業品の価格も上がらない異常なデフレ状態であり、農畜産物についても直球で言わないといけない」などの回答をいただきました。



後藤茂之議員への要請



宮下一郎議員への要請

福祉だより

社会福祉法人松本ハイランド 第10回職員大会

社会福祉法人松本ハイランドは、11月17日に第10回役員大会を開催しました。大会では、永年勤続者表彰の授賞式が行われ、20年表彰者5人、15年表彰者17人、10年表彰者17人に賞状と記念品が贈呈されました。また今年度、同法人がすすめる「生産性向上プロジェクト」の発表もおこない、各施設の取り組みを発表しました。

介護現場で生産性向上を目指すためには①職員の負担軽減②介護の質の向上が必要です。業務内容の見直しやICT機器導入をおこなう事で、職員の負担を軽減し、利用者と過ごす時間が増え介護の質の向上を目指します。その実現に向けて、各施設で委員会を立ち上げ、職員アンケートを実施し、日頃感じている業務上の課題を収集・分析し、改善のための具体案を推進しました。

業務課題に対するアンケート調査は今回が初めての取り組みだったこともあり、職員からは多様な意見・要望が寄せられました。各委員たちは「ひとつひとつにねいに向き合い、真剣に話し合いを重ねて来ました。今後とも課題の抽出と、改善策を具体的に示していく活動を継続していきます。介護現場にいる人の働きやすさ、やりがい重視し、魅力的な職場づくりを推進していきます。



笑顔の花咲く女性たち

世界に一つだけの作品

女性通信員 入山辺

若妻大学OG会入山辺支部は10月21日、豊科にある体験工房でトンボ玉のアクセサリー作りを行いました。参加した部員は先生の指導を受けながら、火で熱したガラスを棒にからめとって丸め、模様を付けました。参加者からは「ガラスを溶かすときは緊張したけれど楽しかった」と好評でした。



色や形、模様の違う素敵なトンボ玉をつくりあげた

女性通信員 四賀

ちやぐりんども料理教室

女性部四賀支部は四賀小学校児童と保護者むけの料理教室を開催しました。食育活動の一環として、児童たちに料理のたのしさや食の大切さを伝えようと実施しました。部員6人が講師となり「豚肉とタマネギの黒酢風味サラダ」や「焼きりんごケーキ」など親子でつくることのできるレシピを紹介し、作り方を指導しました。



親子で料理に挑戦!

マイホビー

努力は

夢をかなえる

塩尻北小野 神戸 嘉久さん



40歳のときにハワイで行われていた世界最大規模のトライアスロン「アイアンマン」のレースをテレビ中継で見ていた神戸さん。参加していた大学生のジュリー・モスさんが他の選手を圧倒する様子にき付けになります。ですが、ゴールまで数百メートルのところで倒れ込んでしまい、手と膝を使い這いながらゴールラインをまたぎました。「この中継に感銘を受けてハワイの地に立ちたいと思ったんだ」と話しトライアスロンの世界に進みました。

アイアンマンに出場するためには世界各地で開催される予選会で年代別上位入賞し、出場権を獲得することが求められます。「あの舞台に立つためには練習するしかない」と思い立つてすぐに行動したよ。近所を走り回り、プールにも通いつめてピーク時には年間の練習距離がスイム220km、バイク7000km、ラン3000kmを超えていたよ」と当時を振り返ります。

努力が実り、世界各地で開催される大会で数々の入賞を果たしました。そして47歳の年、念願のハワイ行きの切符をかけ、カナダの予選会に挑みます。11時間にわたるレースを走り切り、ゴールした順位は16位。選手の名前が次々と呼ばれるなか、ついに神戸さんの名前がコールされました。「最初は信じられなかったけれど、だんだんよろこびがこみ上げてきたんだ」と当時の写真に目をむけます。

「トライアスロンを通じてたくさん仲間と出会えたことは人生の財産。そして、支えてくれた家族には本当に感謝しているよ。これからも人生を楽しみながらトライアスロンをつづけていきたいね」と話し、力強く走りつづけます。



憧れの「アイアンマン」に出場する神戸さん

ハイランドキッズ

島内・小宮西

宮坂 陽向くん (9歳)

とあ
叶葵ちゃん (4歳)

👤 (父) 健太さん

👤 (母) 永理さん

おじいちゃんとおばあちゃんが
お米を育てているんだ。田植え
や稲刈りのお手伝いをしてい
るよ。お家で採れるお米はとっ
てもおいしいんだ!



家族からひと言 元気にのびのび過ごして夢を叶えてね

サッカーが好きで、
チームに入って
練習しているよ。
将来はサッカー選手に
なりたいな。

最近、ブロックで
お家を組み立てることに
はまっているよ。
将来はバリリーナに
なりたい!



プレゼントクイズ

クイズに答えてプレゼントをもらおう!

問題 新鮮市場ききょうおすすめ!

塩尻特産の大豆「●●●●●●」

●に入ることばを答えてね。

ヒントは、5ページ!



今月のプレゼント

まごころ商品券

(3,000円分)を1名様にプレゼント



390-8555

(住所不要)
JA松本ハイランド
「みんなの声」係

- クイズの答え
- 住所・氏名・年齢
- 職業・電話番号
- 身近なエピソード
- イラストなど
- 本誌・JAへのご意見
- ・ご要望、参考になった
- ・ならなかった
- コーナーなど

みなさんの声を
ひと言添えて
ください

■12月号のクイズの答え 食と農

■11月号の当選者

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

■応募の締切 令和7年2月10日(月) 消印有効

Eメールでもお気軽にどうぞ。kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

お便りをお待ちしています!

身近なエピソード、地域の情報、イラスト、短歌・俳句、赤ちゃん・ペットの写真など、どしどしお寄せください。また広報誌各コーナーへのご質問や感想などもお寄せください。

※作品・写真は返却できません。お便りは、誌面に掲載する場合があります。

※応募で記載された個人情報は「みんなの声」への掲載、プレゼントの抽選・当選者発表以外には利用いたしません。

「俺たちの冬期学習会」開催

青年部は12月11日、松本市会館で「俺たちの冬期学習会」と題した自主学習会を開催し、28人が参加しました。今回の学習会では、当学習会を初開催した際に講師を務めた、菅野支部の盟友でハーヴェスト合同会社代表の伊藤勝基さんを招き「グラジオラスを中心とした水稻複合経営の展開～あれから5年後～」と題し講演を行いました。就農当時を振り返りながら「雇用創生」、「消費者に必要とされる」、「労働者に優しい労働環境」を経営理念に掲げ昨年法人を設立し、新たなスタートを切ったことを報告。結びに「自身の体験がみなさんの糧になればうれしい」と願いを込めました。



講師を務めた伊藤さん



農業の発展にむけて一致団結

キラリ青年部

JAいしのまき通信

姉妹JA「JAいしのまき」からの旬な情報をお届け!



笑顔を励みに移動販売 「野菜屋ハレノヒ」を開始

石巻市桃生地区で園芸作物を栽培している成澤利香さんは車で移動する産直八百屋「野菜屋ハレノヒ」を始めました。

昔から八百屋に興味があり「買い物に不便を感じている人に、新鮮な野菜や果物を届けたい」という思いから営業を開始。以前、法人で働いていた知識と経験を生かし、栽培から販売まで一人で行っています。現在は、市内の介護老人福祉施設前やイベントなどで、自身がつくった野菜のほか、知人や市場から取り入れた商品を販売しています。

利用者は「どれも新鮮で値段も手ごろでおいしいし助かっている」と笑顔で話します。成澤さんは「正直なところ、ほとんど利益はないが、笑顔を見られるのがうれしくて続けている。野菜を作るだけでなく販売なども手がけ、私なりの農業に取り組んでいきたい」と意気込みました。



移動八百屋を始めた成澤さん

みんなの声

■家族でJAまつりに行きました。買い物や出店があり、とてもたのしいイベントでした。また来年も行きたいです。

(笹賀支所／上條勇さん)

■住んでいる家の前は交通量の多い抜け道です。先日、マンホールの取り換え工事のため通行止めになりました。その間、安心して垣根の草取りができてきれいになりました。

(島立支所／渡辺愛子さん)

■いつも利用している島内スタンドに最新洗車機が導入されたので、今度洗車に行きたいと思います。

(島内支所／瀧澤紗織さん)

■今年は縁あって山辺の新米をいただきました。身近な地域でとれた新米は甘くてキラキラしていて至福のときをすごしました。ありがとう生産者さん！

(山辺支所／山辺里子さん)

■紅葉のなか、スカイパークでウォーキングをしました。いろいろな野菜・果物の収穫時期になり、とても楽しみです。身体のなかから健康で元気にすごしたいです。

(和田支所／川窪茂さん)

■加工用玉ネギがあることをはじめて知りました。玉ネギは毎日、料理に使い大活躍しています。加工用玉ネギ生産者さんにごんばつしてほしいです。

(塩尻支所／足助恵美子さん)

■晩秋の畑はよるこびがいつぱい。はくさい・ダイコン・春菊・オタムボエム・カブなど収穫しています。イチゴの苗も根付いて来年が楽しみです。

(芳川支所／上條沙千子さん)

■毎号「みんなの声」を楽しんでいます。日ごろの自分の生活を思いながら、頷いたり反省したり参考になっています。

(今井支所／古池信子さん)

■最近、乾燥麹で甘酒・塩麹をつくっています。乾燥麹の販売を期待しています。

(和田支所／宮島花織さん)

■週に1度の百歳体操が元気の源です。地域の人々と活動とともにする時間が生きる励みになっています。ありがたいです。

(新村支所／関康子さん)

■JAまつりではたくさん買い物を楽しみました。塩尻・広丘のまつりは会場周辺が混雑したので2日にわけての開催を希望します。

(塩尻支所／大和直樹さん)

■今年は柿の当たり年のようです。家には柿の木がないのでご近所さんからいただきました。

(笹賀支所／三村富美江さん)

わたしたちのJA

理事会だより

■協議事項

- ①第3・四半期事業実績・決算結果及び2月末決算推定
- ②新人事制度導入に伴う関連諸規程の制改廃
- ③令和7年度事業方針の樹立
- ④農家組合規約および農家組合長会会長規約並びに支所別農家組合長会規約の改正
- ⑤出資口数の減少
- ⑥令和8年度職員募集計画
- ⑦夢づくりサポート事業実施要項の制定
- ⑧福祉事業の一部事業廃止に伴う関連諸規程の廃止

■報告事項

- ①みのり監査法人期中監査Ⅲの受け入れ
- ②コンプライアンスプログラムの取組状況
- ③固定化債権回収状況
- ④金融業務における不適切な事務手続きへの対応

令和6年12月25日・グリーンパル 西館

- ⑤部分直接償却債権の管理・回収状況
- ⑥松本市地域づくり市民委員会委員の推薦
- ⑦労組秋期要求と結果
- ⑧組合長とのトークセッション
- ⑨令和7年度役職員大会
- ⑩令和7年度農家組合活動
- ⑪賃貸住宅取得資金等特別貸出要項の実行状況
- ⑫余裕金の運用状況及び次月運用計画
- ⑬行政懇談会開催日程
- ⑭夢づくりサポート事業の状況
- ⑮ハウスリース事業の解約

監事会だより

令和6年12月25日・グリーンパル 東館

■協議事項

- ①令和6年度第3・四半期監事監査まとめ

■報告事項

- ①会計監査人(みのり監査法人)期中Ⅲ監査の受入
- ②常勤監事報告
- ③今後の日程

JAの状況 令和6年11月末現在

正組員数	23,098人	貸出金	980億9千万円
准組員数	17,100人	農産物販売高	182億6千万円
貯金	4,067億3千万円	購買品利用高	98億7千万円



山辺ワイナリーだより

新年あけましておめでとうございます。弊社は1月9日より3月27日までの間、木曜定休となります。

2025年も山辺ワイナリーをよろしくお願いいたします。

2024ロゼ甘口好評発売中!

商品名 2024ロゼ甘口(新発売)

価格 1,450円(税込)



JAファーム今井だより

あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。今年も身近でお役にたてる店づくりをすすめます。農業資材・園芸資材のことなら『JAファーム今井』にお任せください。

セールの
お知らせ

訳あり品大放売セール!!

2月7日(金)~9日(日)

今回限りの特価品をご用意してお待ちしています!

お問い合わせ JAファーム今井 ☎59-1088

12月~2月の営業時間 8:45~16:30

定休日 11月~2月 毎週水曜日



みなさまの大切な資産を狙う犯罪が増えています

JAや警察、役所を名乗り、口座番号と暗証番号を聞き出し、知らないうちにインターネットバンキングを開通され、大切なお金が詐欺犯に奪われてしまうことがあります。

特殊詐欺チェックリスト 1つでも当てはまったら詐欺です!すぐに電話を切って家族や身近な人に相談しましょう。

- ☐ 暗証番号を教えてください ☐ お金が戻ってきます ☐ 指示に従ってATMの操作をしてください(判断を急がせるようなもの)
- ☐ カードが悪用されています ☐ キャッシュカードの交換が必要です ☐ 金融機関/警察がご自宅に伺います

詐欺にだまされないために

- 公的機関やJAの名前を出されても、一度電話を切り、直接問い合わせて確認しましょう。
- 少しでも様子がおかしいと感じたら、家族や友人など 身近な人に相談しましょう。事前に家族間で話し合っておくことも効果的です。
- 詐欺の手段は電話が8割近くを占めています。常に留守番電話機能を設定しておき、通話の録音や防犯機能が付いた迷惑電話防止機器を使いましょう。



JAバンクを装ったフィッシングメールにご注意ください!

最近の特殊詐欺の手口として偽メールへの返信や偽サイトのアクセスにより、被害に遭うケースが増えています。

メールの件名や内容で慌てない

メールの件名や内容で慌てずに、まずは公式サイトからログインし、あわせて身に覚えのない取引がないか確認しましょう。

〈メールの件名〉※実際に確認されたもの

- 【JAネットバンク】利用停止のお知らせ
 - 【JAネットバンク】緊急停止のご案内
 - 【JAネットバンク】お客さま情報等の確認について
 - 【農業協同組合】振込(出金)、ATMのご利用(出金)利用停止のお知らせ
 - 【緊急】JAネットバンク お取引を保留した(必ずご確認ください) ...など
- 不特定多数の方へ複数回送られていることが確認されています。

フィッシングメールなどに記載されているURLにはアクセスしない!

偽サイトにはID・口座番号・パスワード等は絶対に入力しないでください。

〈**要注意**〉特にワンタイムパスワードが漏洩すると、犯人側で送金が可能となり、貯金残高の全額を不正送金されるリスクがあります。フィッシングメールの被害に遭われたと思ったら…緊急停止を実施してください。

【JAネットバンク ヘルプデスク】☎0120-058-098

もしくは、口座を開通している支所までご連絡下さい。



「夢あわせポイント」の交換期限が迫っています!

2025年2月末で失効するポイントがございます。2021年3月1日~2022年2月28日付与分が失効対象となります。早めにご利用ください。交換手続きは、2025年2月28日(金)の金融窓口営業時間内までに最寄りの支所をお願いします。

お問い合わせ 各支所金融共済課 または 総務企画部管理課 ☎26-1400(代)



緊急連絡先

市外局番は全て0263となります

■自動車共済事故受付(24時間・365日)

☎0120-258931

■プロパンガス(24時間対応)

☎26-3015

■葬儀(24時間受付)

JA虹のホール 芳川:☎85-0022

岡田:☎45-0700

はた:☎92-3414

筑北:☎67-1155

塩尻地区葬祭直通携帯:090-4833-5040

■CDカード(キャッシュカード)

夜間・休日事故受付

☎0120-024040

■JAカード(クレジットカード)事故受付

☎0120-159674(24時間対応)

■ENEOSカード(クレジットカード)

紛失・盗難受付(24時間・365日)

TS3(トヨタファイナンス)

☎052-239-2811

NICOS(三菱UFJニコス株)

☎0120-159674

くらしの連絡先

■灯油の配達

山辺スタンド東部配送センター ☎36-5206

山形スタンド中西部配送センター ☎98-2323

聖南スタンド川手筑北配送センター ☎66-3939

片丘スタンド塩尻配送センター ☎52-0346

■料理の注文

支所営農生活課

■まごころ宅配の注文変更・休止など

A・コープまごころ宅配センター

☎026-214-7817

■塩尻支所くらしのセンター

(塩尻地区葬儀含む) ☎53-5350

■家電製品の注文・修理

LPガス住設課 ☎26-3015

CATV テレビ松本
TV MAITSUMOTO
CABLEVISION

毎日放送中!! JAお知らせ番組(15分)

「JA松本ハイランド情報」

6:45、7:30、12:00、18:30、23:30

※変更となる場合があります

JAのホットな話題をお茶の間に!

JA企画番組「JAグリーンタイム」

毎月第一週(日を除き毎日放送各15分)

※変更となる場合があります

9:30、13:30、18:30、22:30

編集畑から

みなさまに楽しみにしていただける広報誌をお届けするため、ハイランド管内各地の旬の情報を取材し、お伝えしてまいります。取材の際にはよろしくお願ひします。また、ご意見ご感想もぜひお寄せください。本年もよろしくお願ひいたします。㊥

JAカレンダー

1月17日～2月17日

※新型コロナウイルスの感染状況により、中止・延期とさせていただきます。

■くらしを応援! みんなの相談会

1	22日(水)	土地建物相談会(グリーンパル東館1階、13:30～16:30、要予約)
	23日(木)	年金相談会(神林支所、9:30～15:30)
	27日(月)	年金相談会(麻績支所、9:30～15:30)
	28日(火)	年金相談会(今井支所、9:30～15:30)
2	4日(火)	年金相談会(島立支所、9:30～15:30)
	6日(木)	年金相談会(和田支所、9:30～15:30)
	12日(水)	土地建物相談会(広丘支所、13:30～15:00、要予約)
	13日(木)	年金相談会(波田支所、9:30～15:30)

※虹のホール事前相談会への参加を希望される方は、事前に各施設にご連絡ください。

お問い合わせ	土地建物相談会は資産相談課	☎26-1400
	年金・相続相談はねんきん・そうぞく相談センター	☎46-1562
	ねんきん・そうぞく相談センター松本南	☎25-7281
	年金相談会は各支所金融共済課(年金相談会へ出席される場合は事前にご予約ください)	

■お気軽にお越しください! JAおすすめイベント

2 7日(金) 『訳あり品大放しセール!!』(JAファーム今井、～9日まで)



ペット供養祭

大切なご家族(ペット)を
なくされた方へ



いっしょにすごした家族の一員だから...

感謝の気持ちを込めて御寺院の読経でご供養をさせていただきます。

日時 令和7年2月23日(日)

場所 JA虹のホール芳川 〒399-0038 松本市小屋南1-15-20

受付 午前 10:00～11:00 法要 午前 11:15～

供養料 1,000円(長野県内の動物(犬・猫)保護団体の活動を支援するために寄付させていただきます)

●ご遺骨、お写真など、思い出の品をお持ちください。お持ちいただいた思い出の品などは、お持ち帰りいただけます。

●お寺への納骨やご供養のご相談を承ります。

●申し込み不要。JA虹のペットセレモニー以外で火葬された方もご参加いただけます。

●来場者には粗品プレゼント(先着50組)

当日はJA虹のホール芳川を見学いただけるほか、ペットの供養品などの展示販売をしております。

お問い合わせ先 株式会社長野エコーブサプライ JA虹のペットセレモニー

0120-200-695[営業時間 9:00～16:00]

経済部企画サービス課 ☎26-2308

ペット供養でよくあるご質問

Q1 深夜に亡くなったらどうすれば良いですか?

A1 腹部に保冷剤や氷をあて、ご安置して下さい。

Q2 火葬時間はどれくらいかかりますか?

A2 体重や体質にもよりますが、平均して2時間前後お時間をいただきます。

Q3 大型犬ですが、お願いできますか?

A3 お受けできるのは体重25kgまでとなります。

Q4 いっしょに火葬できるものは?

A4 少量の食べ物・おやつ・お花です。衣類・タオル・金属・プラスチック・陶器・ゴム・ガラス・段ボールなどはいっしょにお入れできません。

Q5 クレジットカード、電子マネーは使えますか?

A5 施行前に現金でのご精算となります。

JA虹のホール芳川

〒399-0038 松本市小屋南1-15-20





牛乳とカブのスープ

材料(2人分)

牛乳	200cc	水	250cc
カブ	2個	コンソメ	小さじ1
玉ねぎ	½ 個	米粉	大さじ1
ブロッコリー	¼ 個	塩コショウ	適量
ハム	3枚		

作り方

- ①食材を食べやすい大きさに切る。
- ②鍋に水とコンソメ、野菜を入れ、カブが透明になってくるまで10分～15分ほど煮込む。
- ③牛乳に溶かした米粉とハムを入れ、とろみがつくまで煮る。
- ④塩コショウで味を整えてできあがり。

今月の
レシピ提案者



作り方動画



牛乳の主な栄養素と効果

体をつくり、エネルギーのもとになる「たんぱく質」「脂質」「炭水化物」を含んでいます。体の調子を整える「ミネラル」「ビタミン」といった5大栄養素、特にカルシウムやビタミンB2、ビタミンB12が豊富に含まれており、カルシウムは骨や歯の材料となります。



芳川・小屋 上條 佳寿子さん

米粉を使用することでホワイトソースのようなとろみがつきます。また、野菜を煮込むだけなので他の料理と並行してつくることができます。米粉を倍量にしてジャガイモやニンジン、鶏肉などを加えて煮込み時間を調整すると、シチューに早がわりします。

松本ハイランド農業協同組合

〒390-8555 長野県松本市南松本1-2-16 TEL.0263-26-1400 FAX.0263-27-6621
https://www.ja-miijan.or.jp/ ☐kouhou@mhl.nn-ja.or.jp

国産農産物を大切に!

スマートフォンで
アクセス

